

ロングワイヤー用 アンバラン 組立部品セット

DBL-91H-v2

1MHz~30MHz

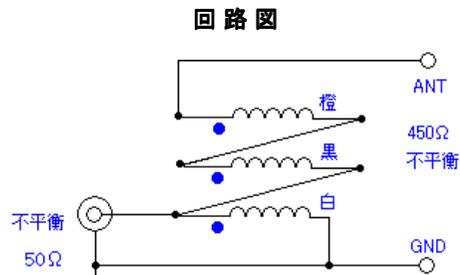
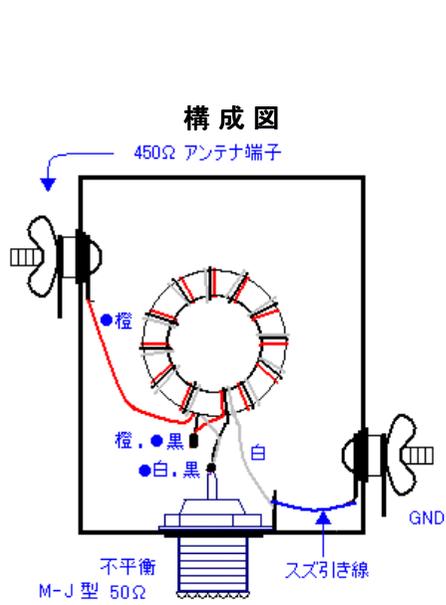
9:1 (450Ω 不平衡: 50Ω 不平衡) アンバラン (インピーダンス変換)

許容入力電力: 連続 100W / CW 200W / SSB 300W

サイズ 50W × 75H × 30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

450Ω:50Ω アンバランの作り方

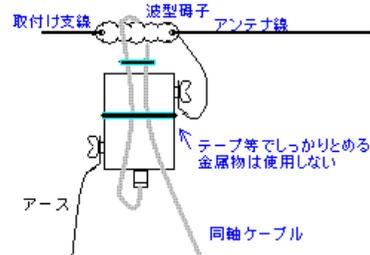
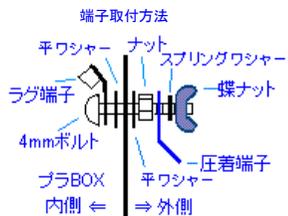
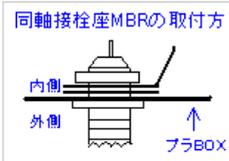
- 0.5mm 橙 被膜線を、コアに、12回巻きます
- 巻いた橙被膜線の横に並列に0.65mm 黒被膜線も、12回平行巻きします
- さらに、0.5mm 白 被膜線を、黒線の横に同様に、並列に12回平行巻きします
- 巻き始めと、巻き終わり、端末配線の通り配線し、半田付けします
- プラボックスにボルトナットM-BR(M型座)を取り付ける
- 巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- 接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です



巻き数比 = 1:3
インピーダンス比 = 1:9 = 50Ω : 450Ω

部品表	
フェライトコア	2643801002---1
0.5mm 橙被膜線	55cm---1
0.5mm 白色被膜線	55cm---1
0.65mm 黒色被膜線	55cm---1
M型接栓座 M-BR	---1
スズ引き線	5cm---1
ステンボルトナットワッシャー	
蝶ナット、ラグ端子	---2組
プラボックス	---1
波型碍子	---1
結束バンド	---2

アンテナ取付例

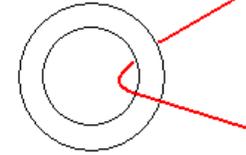


コアの巻き方

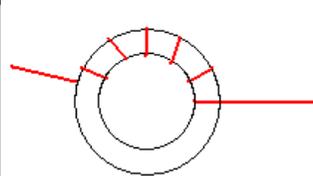
1. 0.5mm 橙、白と、0.65mm 黒の3本の被膜線を使います



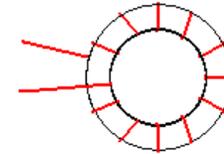
2. まず、0.5mm 橙 被膜線を、コアに約半分の長さで通します



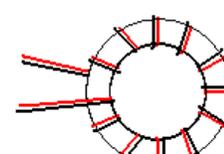
3. 半分の0.5mm 橙 被膜線を6回巻きます (コア内通過数)



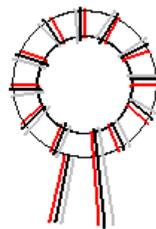
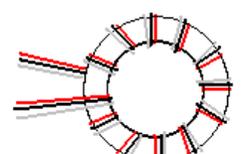
4. もう半分の橙 被膜線を図のように同様に6回巻きます (コア内通過数) 合計12回巻きます



5. 0.65mm 黒 被膜線を図のように橙線の横に並列に合計12回平行巻きします



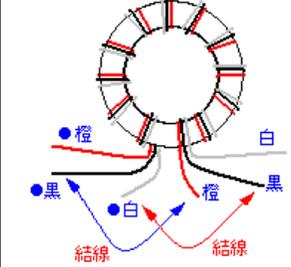
6. さらに0.5mm 白 被膜線を図のように黒線の横に並列に同様に、合計12回平行巻きします



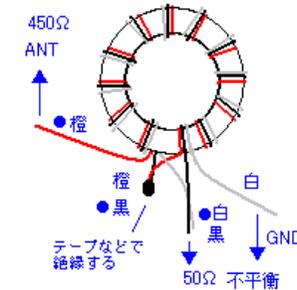
巻き線配列
赤と白線の間に黒線



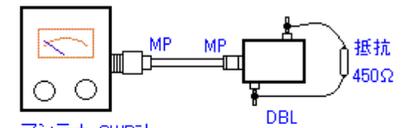
7. 端末配線
下図のように巻き始め、巻き終わりを、配線結線し、ねじり合わせます



8. コアの完成



SWR測定方法



アンテナ SWR計 アナライザーなど

抵抗は短く接続します (コアに直に接続した方が測定誤差は少ない)

株式会社 大進無線

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
E-mail info@ddd-daishin.co.jp